



Title	大阪大学大学院人間科学研究科紀要 第52巻 執筆者 紹介・編集後記
Author(s)	
Citation	大阪大学大学院人間科学研究科紀要. 2026, 52, p. 201-202
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/104186
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

◇執筆者紹介

荒牧 草平	人間科学研究科	教授	(教育社会学)
安藤 麻紀	人間科学研究科	大学院生	(教育心理学)
大谷 順子	人間科学研究科	教授	(国際協力学)
野坂 祐子	人間科学研究科	教授	(教育心理学)
野尻 英一	人間科学研究科	教授	(比較文明学)
平井 啓	人間科学研究科	教授	(認知行動工学)
福岡まどか	人間科学研究科	教授	(人類学)
藤野 遼平	人間科学研究科	特任助教(常勤)	(臨床心理学)
松井 大	人間科学研究科	助教	(行動生理学)
三好恵真子	人間科学研究科	教授	(環境行動学)
姚 雨軒	人間科学研究科	大学院生	(国際協力学)
山村 麻予	人間科学研究科	特任研究員	(認知行動工学)
吉成 哲平	人間科学研究科	特任助教	(環境行動学)

◇編集後記

『大阪大学人間科学研究科紀要』第52巻をお届けします。

本巻は2026年の1、2月に編集最終時期を迎えておりますが、この1年間は、米国で二期目のトランプ大統領政権が始まり、同時にロシア・ウクライナ、イスラエル・ハマス、ベネズエラ・米国と世界中の地政学的リスクが高まった時期でした。国家間や民族間の深刻な紛争が同時多発し、100年前に世界史が巻き戻ったように見える部分もあります。一方で日本では史上初の女性首相が誕生し、新たな時代に入った感触もあります。大阪大学も国際卓越研究大学公募を機に、大きく生まれ変わる計画をスタートさせました。

本年度も、執筆者のみなさま、編集委員のみなさま、出版社さまのご尽力により、完成にこぎ着けました。編集プロセスを毎年、少しずつ改善しております。関係者みなさまのご協力に感謝申し上げます。

本誌には毎号巻末に定年退職教授の経歴・業績を掲載する習わしとなっております。ここ数年は退職者ラッシュで昨年は五名の掲載がありましたが、本年は一転して該当者がゼロでした。

(野尻)

◇紀要編集委員

○野尻 英一（社会学・人間学系）

藤野 陽生（教育学系）

青野 正二（行動学系）

宮本 匠（共生学系）

(○印 委員長)